

第16回

千葉・筑波

脊椎手術手技講習会

----- 代表世話人 -----

筑波大学 医学医療系 整形外科

教授 山崎 正志

2021 11/13【土】 14:20-

APA ホテル&リゾート東京ベイ幕張 東京ベイ幕張ホール2F

千葉県千葉市美浜区ひび野 2-3 tel 043-296-1111

参加費 1,000 円

共催

千葉・筑波脊椎手術手技研究会

日本臓器製薬株式会社

メトロニックソファモアダネック株式会社

株式会社イソメディカルシステムズ

国際頸椎学会日本機構

■参加者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みとご協力のお願い

- 1) 館内では必ずマスクの着用をお願いいたします。
(講演中も座長・演者を含め全員マスクの着用をお願いいたします。)
- 2) 受付時に非接触型体温計での体温計測(検温)に対するご協力をお願いいたします。
37.5度以上の発熱をされている方、また体調の優れない方のご参加はご遠慮いただけます
ようお願いいたします。
- 3) 受付にアルコール消毒液を設置いたします。
- 4) 講演会会場は例年の2倍の広さにしております。
ソーシャルディスタンスを考慮し、2人掛けのテーブルを1名でご使用ください。
- 5) 休憩時及び各講演終了後の質疑応答時に扉を開放し換気を行います。
- 6) 情報交換会・コーヒープレイクはございません。
- 7) スタッフの体調管理を行い、スタッフ全員マスク着用とさせていただきます。

ご来場の皆さまにおかれましては、「手洗い」「うがいの励行」や「マスクの着用」などの
感染症予防対策へのご協力をお願いいたします。

「マスク」については、可能な限り各自でのご用意をお願いいたします。

皆様に安心してご参加いただくため、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

■プログラム

14:20-	開会挨拶	筑波大学 医学医療系 整形外科 教授	山崎 正志 先生
第1部	座長	千葉ろうさい病院	山縣 正庸 先生
14:30-	第1講演	研修医のための TLIF, PLIF の基本手技 - 術前計画から始まる失敗しないための工夫 - 千葉大学大学院 医学研究院 整形外科学 特任准教授	志賀 康浩 先生
14:45-	第2講演	骨盤骨折に対する骨盤内後方固定法 聖隷横浜病院 整形外科 主任医長	大田 光俊 先生
15:00-	第3講演	多発外傷等における PPS を中心とした脊椎 DCO (Damage Control Orthopaedics) 千葉県救急医療センター 整形外科 担当部長	稲田 大悟 先生
15:15-	第4講演	腰椎矯正骨切り術の手技 筑波大学 医学医療系 整形外科 講師	船山 徹 先生
15:30-15:50	休憩		
15:50-16:00	製品紹介	ソートラム®錠について	日本臓器製薬
第2部	座長	筑波大学 医学医療系 整形外科 教授	山崎 正志 先生
16:00-	第5講演	若手医師のための頸椎前方除圧固定術の基本手技 筑波大学 医学医療系 整形外科 准教授	國府田 正雄 先生
16:15-	第6講演	大きな前方開大を呈する DISH 関連脊椎骨折に対する前屈側臥位固定法 水戸協同病院 整形外科	竹内 陽介 先生
16:30-	第7講演	脊椎術後 Surgical Site Infection (SSI) に対する Continuous local antibiotic perfusion (CLAP) の応用と実際 筑波大学 医学医療系 整形外科 運動器再生医療学寄附講座 准教授	高橋 宏 先生
16:45-	第8講演	癒着性くも膜炎の治療 千葉大学大学院 医学研究院 整形外科学 講師	古矢 丈雄 先生
17:00-	閉会挨拶	千葉大学大学院 医学研究院 整形外科学 教授	大鳥 精司 先生

*講演時間は質問時間を含めて15分です。日整会の単位認定はございません。

■抄録 — 第1部 —

座長 千葉ろうさい病院

山縣 正庸 先生

第1講演 研修医のための TLIF, PLIF の基本手技 - 術前計画から始まる失敗しないための工夫 -

千葉大学大学院 医学研究院 整形外科学 特任准教授

志賀 康浩 先生

近年、OLIF 等の前方アプローチによる椎体間固定(以下 LIF)の発展が目覚ましいが、腸腰筋や血管走行等の問題から適応外になる症例も多く、伝統的後方アプローチによる LIF の重要性は大きい。特に、TLIF は不安定性を伴う LSS および椎間孔狭窄、また、脊柱変形矯正手術等、適応病態は多く脊椎外科医として習得すべき必須の手術方法である。今回、TLIF (PLIF) の術前計画から手術手技について、初心者が陥りやすいピットフォールへの具体的対策を中心に概説する。

第2講演 骨盤骨折に対する骨盤内後方固定法

聖隷横浜病院 整形外科 主任医長

大田 光俊 先生

高齢化に伴い骨盤骨折は増加しており、日常診療で遭遇する機会も多い。骨折型や症状によっては手術を要するが、近年では脊椎用インプラントを用いた後方固定が行われており、脊椎外科医が手術に携わる機会が増えてきた。我々は Iliosacral screw を Iliac screw や S2alar iliac screw、腰椎 pedicle screw と連結する独自の後方固定術を行っている。本術式は骨盤内で強固に固定が可能で、術直後から全荷重歩行訓練を開始できる。この術式を中心に脊椎用インプラントを用いた後方固定術について述べる。

第3講演 多発外傷等における PPS を中心とした脊椎 DCO (Damage Control Orthopaedics)

千葉県救急医療センター 整形外科 担当部長

稲田 大悟 先生

多発外傷において、全身状態に応じた段階的治療である Damage Control Orthopaedics:DCO が広く普及してきた。PPS を用いた低侵襲手術により、脊椎外傷に対して全身状態を考慮した術式を選択し、急性期治療における合併症の発生を抑え、防ぎえた機能障害を低減させる、脊椎 DCO が多発外傷でも重要となってきている。近年の脊椎外傷に対する DCO について概説し、当院の症例を供覧する。

第4講演 腰椎矯正骨切り術の手技

筑波大学 医学医療系 整形外科 講師

船山 徹 先生

側方椎体間固定術(LIF)が普及した現在、成人脊柱変形に対する手術では重度な変性後側弯であっても LIF を併用することで後方手術では後方要素のみの骨切り(Schwab Grade 1 や 2)で適切な腰椎前弯が獲得可能な症例が多く、3 コラムに及ぶ骨切り(Grade 3 以上)が必要な症例は少ない。しかし 1 カ所で大きな前弯の獲得が可能な Grade 3 以上の骨切りは脊椎外科医であれば習得しておきたい。本講演では腰椎骨切りの実際を Grade 別に動画を中心に説明する。

memo

■抄録 — 第2部 —

座長 筑波大学 医学医療系 整形外科 教授

山崎 正志 先生

第5講演 若手医師のための頸椎前方除圧固定術の基本手技

筑波大学 医学医療系 整形外科 准教授

國府田 正雄 先生

頸椎前方除圧固定術は、椎間板・骨棘などの前方圧迫要素を直接切除可能な優れた術式であるが、気管・食道・総頸動脈・椎骨動脈などの重要臓器が近接している解剖学的特性もあり、慣れていないとつい避けてしまいがちである。そこで本講演では頸椎前方除圧固定術のアプローチ・除圧手技の基本を見ていただき、若手先生方の術式選択の幅を広げられるよう、お手伝いをしたい。

第6講演 大きな前方開大を呈する DISH 関連脊椎骨折に対する前屈側臥位固定法

水戸協同病院 整形外科

竹内 陽介 先生

大きく前方が開大した DISH 関連脊椎骨折における腹臥位での整復操作は、経験的に困難です。近年本骨折に対する側臥位手術の有用性が指摘されていますが、スクリュー刺入や脆弱な強直脊椎に対する In-situ ロッドベンディングを、馴染みの少ない側臥位で正確に行うことに対して、不安を感じることも少なくありません。この問題の解決策として、腹臥位でのスクリュー刺入および accessory rod を用いた前屈側臥位での整復固定を行ってきたので、その手法を紹介させていただきます。

第7講演 脊椎術後 Surgical Site Infection (SSI) に対する

Continuous local antibiotic perfusion (CLAP) の応用と実際

筑波大学 医学医療系 整形外科 運動器再生医療学寄附講座 准教授

高橋 宏 先生

脊椎固定術後 SSI を合併した 4 例に対し CLAP を応用し、全例で有害事象を認めずインプラントを温存した感染の制御が可能であった。CLAP 施行中には体位変換が難しく患者に負担となるという問題点も存在するが、CLAP は脊椎固定術後 SSI における治療法の一つとなりうる可能性が示唆された。ここでは、実際の症例を提示し、CLAP 設置手技の実際と注意すべきポイントについて解説する。

第8講演 癒着性くも膜炎の治療

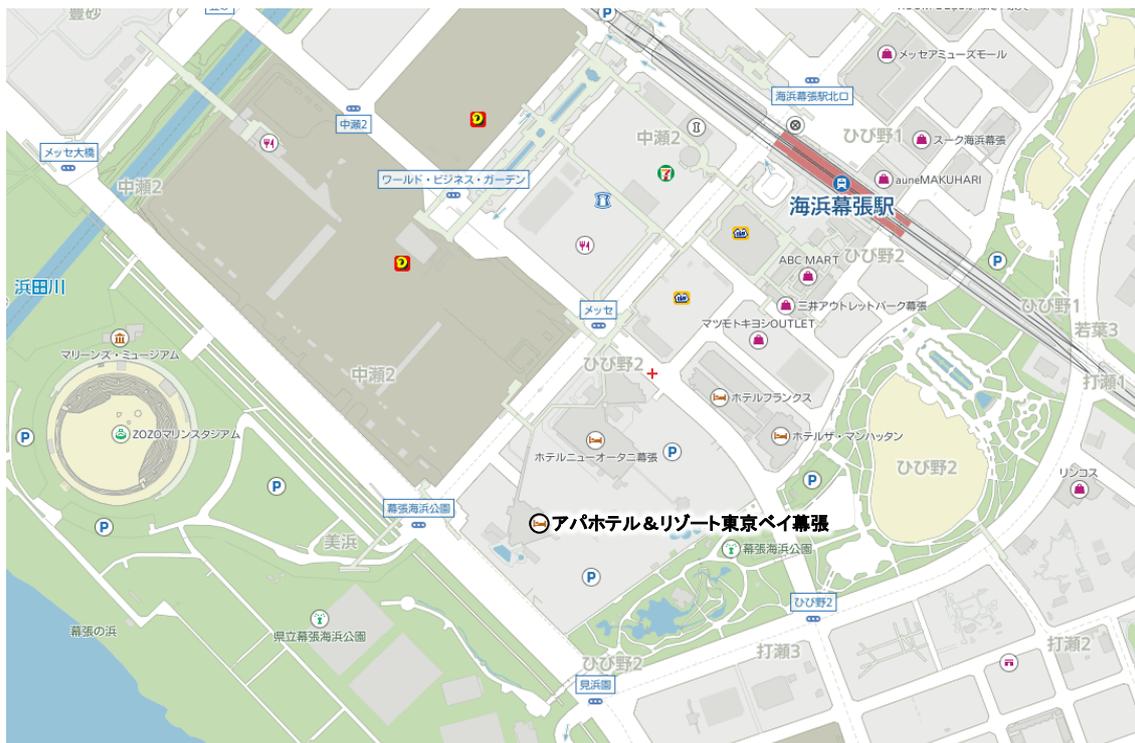
千葉大学大学院 医学研究院 整形外科学 講師

古矢 丈雄 先生

癒着性くも膜炎は難治性である。時に保存療法抵抗性の疼痛を引き起こし、手術を検討せざるを得ないことがある。術式としては癒着剥離術および硬膜形成術が施行されてきたが、長期成績は不良であり、確立された有効な治療法がないのが現状である。本発表では特徴的な術前画像所見を提示し、術中動画を供覧する。最近施行している癒着部位頭尾側をまたぐように設置する、くも膜下腔-くも膜下腔バイパス術についても紹介する。

memo

ACCESS



APA ホテル&リゾート東京ベイ幕張

千葉県千葉市美浜区ひび野 2-3 tel 043-296-1111

○お車でお越しの場合

東京方面より 東関東自動車道「湾岸習志野 I.C.」下車

千葉方面より 東関東自動車道「湾岸千葉 I.C.」下車

京葉道路「幕張 I.C.」下車

【駐車場】

収容台数 計 500 台 (高さ制限 2.5M 長さ制限 5.0M 幅 1.9M)

○電車をご利用の場合

JR 京葉線「海浜幕張」駅より徒歩約 5 分

総武線「幕張本郷」駅よりバスで 15 分

○リムジンバスをご利用の場合

成田空港より約 45 分

羽田空港より約 60 分

* 当日はご参加頂いた確認のためにご施設名、ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。
尚、ご記帳頂いたご施設名、ご芳名は医薬品および医学・薬学に関する情報提供のため
ご利用させて頂くことがございます。
何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。